

ご 案 内

送信日:令和 7年 9月 3日

送付枚数: 4枚(本状含む)

送付先: 組合員 各位

TEL:

FAX:

差出人: 大西 宏明

三重県津市羽所町700 アスト津 7階

三重県石油商業組合 / 三重県石油業協同組合

TEL:059-225-5981 / FAX:059-226-5543

E-mail : onishi@mie-sekiyu.or.jp

<http://www.mie-sekiyu.or.jp>



☐至急! ☒ご確認ください ☐折り返しご連絡ください

災害時対応実地訓練のご案内について

平素は組合事業にご支援、ご協力を賜りありがとうございます。

今後も想定される南海トラフ地震や豪雨災害に備え、毎年実施しております表記の訓練につきまして別紙のとおり11月9日(日)に行いますので、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、参加を希望されます方は、チラシ裏面の参加申込書により三重県石油商業組合までFAXで送付をお願いします。

災害時対応実地訓練 のご案内



東日本大震災以降、近年では平成 28 年熊本地震、令和元年東日本台風、令和 2 年 7 月豪雨等により、各地で大規模な被害が発生しました。

また昨年 1 月、令和 6 年能登半島地震により甚大な被害が生じ、自家発電機を備え、災害時の燃料供給拠点となる「住民拠点 SS」「中核 SS」の重要性について改めて認識されました。

今後も想定される南海トラフ地震や首都直下地震、豪雨災害などに円滑な対応ができるよう、住民拠点 SS 等における自家発電機等の稼働や緊急車両への給油等の実地訓練および令和 6 年能登半島地震の実体験を基に災害時に SS で何が起こりうるのか、何が必要なのか学ぶ座学研修を下記の要領にて実施いたします。

2025 11/9 日

時 間

9:30 ▶ 12:00 【受付 9:00】

会 場

(有)伊藤砒油 apollo station
桑名和泉 SS

1

実地訓練 SSの店頭における訓練

地震発生(停電)時のSSにおける初動の実践

- ▶ 身の安全確保
- ▶ 二次災害防止
- ▶ 給油再開に向けた対応
- ▶ 緊急車両への給油
- ▶ 通常電源の復旧

2

座学研修 訓練会場近隣の会議室等

令和 6 年能登半島地震の実体験を基に災害時に SS で何が起こりうるのか、何が必要なのか知る

- ▶ テキスト、付属資料による解説
- ▶ 質疑応答
- ▶ アンケート

募集
対象

中核 SS・小口燃料配送拠点・住民拠点 SS
及び一般 SS の経営者及び従業員の皆様

受講
申込

裏面の申込欄に必要事項をご記入の上、FAX
にてお申し込みください。(電話不可)

受講
費用

無料 資料も無料です。
なお、交通費等ご負担ください。

※本訓練は資源エネルギー庁の「2025 年度緊急時石油製品供給安定化対策事業」の補助金をもとに運営しております。

災害時対応実地訓練参加申込書

三重県石油商業組合 行

FAX
送信先

059-226-5543

開催日

11/9

日

応募締切日

10/24

金

お申込日	年 月 日	記入者名(御担当者名)
御社名		
所在地	住所:	
	TEL:	FAX:

参加者 (参加者が3名を超える場合は、本誌をコピーしてご利用ください。)

参加者御名前	1	2	3
役職名			
所属部署名			

受付 9:00 ・ 開始 9:30 ・ 終了 12:00

※応募者多数の場合は1社1名とさせていただきますのでご了承ください。

会場案内図



実地訓練会場

※こちらに集合してください
(SS正面の駐車場をご利用ください)

(有)伊藤砥油 apollo station 桑名和泉SS

TEL: 0594-21-1723

〒511-0838

三重県桑名市和泉 228-2

座学会場

桑名市城南まちづくり拠点施設

TEL: 0594-22-0034

〒511-0838

三重県桑名市和泉 667

主 催：全国石油商業組合連合会

開催組合：三重県石油商業組合

〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津7階 TEL: 059-225-5981